

医療用品 4 整形用品
一般医療機器 ギプス包帯
JMDN コード：33056000

スコッチキャスト クイックステップ スプリント

再使用禁止

【警告】

＜使用方法＞

- 硬化前の本品の樹脂を素手で触らないこと。また、硬化前の本品の樹脂に直接患者の皮膚が触れないようにすること。万一、樹脂が付着した場合は、水と石鹸で十分に洗い流すこと。[樹脂の付着並びに皮膚かぶれの可能性があるため。]
- 換気した部屋で使用する。[硬化前の樹脂成分がわずかに揮発する可能性があるため。]
- 清浄な常温（21～24℃）の水を使用すること。[25℃以上の水を使用した場合、水温が高いほど本品に使用されているポリウレタン樹脂の硬化時の発熱が高くなり、熱傷を起こす可能性があるため。]
- 本品使用中は乾燥状態を保つよう患者に指導すること。[本品、特に本品のパッド部分が濡れると皮膚浸軟の恐れや本品の破損の可能性があるため。]
- 本品の適用部位周辺の血流状態を観察し、本品使用中に痛み、しびれ、変色等の症状が現れた場合には、直ちに医師に相談するよう患者に指導すること。[循環障害や神経麻痺の可能性があるため。]

【禁忌・禁止】

＜使用方法＞

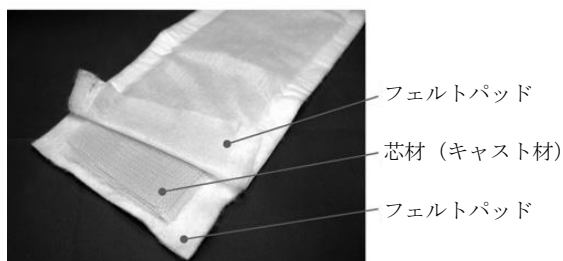
- 再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

本品は、ガラス繊維ニットに水硬化性のポリウレタン樹脂を含浸させた芯材（キャスト材）を積層し、両面を通気性および水透過性のポリプロピレン製のフェルトパッドで覆って一体化したものである。本品にはプリカットとロールスプリントの2種類がある。プリカットは予め1回分のサイズにカットされ1枚ずつ防湿袋に封入されている。ロールスプリントは全長にわたり防湿袋に封入され、ロール状に巻かれ箱に収納されており、必要な長さにカットして使用する。

本品は、ガラス繊維ニットに含浸したポリウレタン樹脂が水と反応することで、硬化して患部を固定できる剛性と強度を発現する。

＜外観＞



プリカットの包装



ロールスプリントの包装

【使用目的又は効果】

プラスチックとガラス繊維ニットから構成される、骨折、疾患のある関節または疼痛のある捻挫を固定するための機器である。

【使用方法等】

- 適用部位に合った適切なサイズの製品を選ぶ。
- ロールスプリントの場合は、適用部位に合った適切な幅の製品を選び、製品を箱から引き出し必要な長さを防湿袋ごとハサミでカットする（図1）。カットした残りの製品は、スプリントを防湿袋中で折り返して戻してから、防湿袋の端をクリップでしわがでないようにしっかりと封をする（図2）。

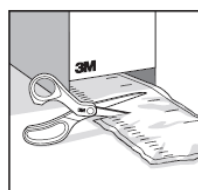


図 1

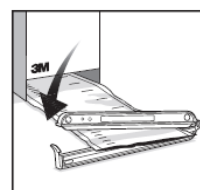


図 2

- スプリントを防湿袋から取り出す。
- スプリントの中心にあるガラス繊維のキャスト材の長さを確認し、両端をトリミングする必要があるか確認する。
- ガラス繊維のキャスト材が露出している場合は、フェルトパッドを引き伸ばし、スプリント両端の露出したキャスト材の切断面を覆い、ガラス繊維が直接皮膚に当たらないように保護する。
- 手袋を着用し、硬化前の樹脂に直接触れないように片方のフェルトパッドを開き、中のガラス繊維だけをハサミでカットしてガラス繊維の切断面が露出しないようにトリミングする方法もある。トリミング後はフェルトパッド同士を再接着させてガラス繊維のキャスト材の切断面を覆う。
- スプリントの中心にあるガラス繊維のキャスト材に常温（21～24℃）の水を注ぐ。
トリミング後、フェルトパッドを再接着させる前にスプレーボトルから水を噴霧しキャスト材を濡らすこともできる。
スプリントを常温の水に浸す場合は、水中で2～3回もんで水から取り出し、絞ってよく水を切る。
- 水をよく切ったスプリントを乾いたタオルの上に置き、全面をよく押して残りの水分を取る。
- スプリントを適用部位の皮膚に当て、弾力包帯または包帯で巻いて固定する。スプリントを外側に折り返し、長さをさらに調節することもできる。よく形を整えるようにモールドイングする。しっかり形を作りたい部位は、30秒程度手で押さえる。スプリントは約3～4分で硬化し、約20分後に硬化が完了する。
- 使用後および硬化後のスプリントは施設または自治体の基準に従って廃棄する。

《使用方法等に関連する使用上の注意》

- 本品を高温や低温で保管した場合は操作性に影響を与える可能性があるため、使用前に室温に戻してから使用すること。
- 開封前に袋の上から軽くもんで、適用可能な柔らかさであることを確認すること。本品は水硬化性ポリウレタン樹脂を使用しているので、防湿袋が破損している場合やスプリントの一部が硬い場合は使用しないこと。
- ロールスプリントの防湿袋をカットした時は、防湿袋の端を

しっかり封をすること。空気中の湿度により袋の中のスプリントが硬化する恐れがある。

4. 本品使用中に意図せず本品が濡れた場合は、皮膚浸軟を防止するため、本品、特にフェルトパッドをよく乾かすこと。ヘアドライヤーを低温で使用することで乾燥が促進される。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意
 - 1) 本品使用中に、皮膚障害と思われる症状が認められた場合は、直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。
 - 2) 本品使用中に、循環障害や神経麻痺と思われる症状が認められた場合は、直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。
 - 3) 本品は X 線透過性であるが、ガラス繊維のニットによる不連続な格子が写る場合がある。
2. その他の注意
 - 1) 本品は防湿性のパウチに封入されている。パウチの破損により、開封前に硬化することがあるので、取扱に注意すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法
室温
2. 有効期間
使用の期限：個包装及び外箱に記載〔自己認証（製造元データ）による〕

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

名称：ソルベンタムイノベーション株式会社

TEL：0570-000-470（カスタマーコールセンター）